

1月
新年号

FACTORY NEWS



発行元/秋葉原ファクトリー
田中電気株式会社

第25号
発行日2005年1月1日



新年 明けまして おめでとうございます 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます



2005年がいよいよ
スタートいたしました。
田中電気も旭日のように
勢いよく昇ってゆく決意です!

日の出写真 コンテスト! 大変にありがとうございました。

撮影場所 所沢航空公園にて
撮影者 秋葉原ファクトリー 勝野國男

新年のご挨拶

代表取締役社長 田中 良一

明けましておめでとうございます。皆様お元気に新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、皆様のご相談窓口としてスタートいたしました秋葉原ファクトリーもおかげさまで3年目に入りました。

この間、全国からたくさんのお問い合わせを頂きました。難問、珍問、いろいろございましたが少しはお役に立てたのではないかと考えております。さらにどのようなお問い合わせにもお答え出来るように努力をしております。

また、秋葉原ファクトリーニュースも第25号となりました。皆様と田中電気を結ぶビジネスレターとしてお役に立つ秋葉原の最新情報をお届けいたします。ご期待ください。



プレゼント (先着50名様)

新年号のファクトリーニュースをお持ちいただいた方先着50名様に、a f c ロゴ入り信州善光寺の七味唐辛子をプレゼントいたします!是非お立ち寄りください! (お鍋の季節にぴったりです!)

●八幡屋儀五郎 (やはたやいそごろう) 江戸時代 (元文年間) の創業より二百八十余年。連綿と、また忠実に受け継がれ、愛されてきた小店の七味唐からしは、善光寺名物中最古のものです。由来は、善光寺正月行事の献立中に、唐辛子を色彩りとして供された事に因み、また、往古健胃剤として調製されたと伝えられています。



★お知らせ! コンドル馬込交通 開設記念
『小島 功氏 美女と遊ぶ』展覧会

1月14日(金)~30日(日) 入場無料

テレビ番組 11PM (イレブンPM) に18年間レギュラー出演するなどの芸能活動や、黄桜のカップなど長期連載をかかえた人気漫画家・小島 功氏の展覧会が、コンドル馬込交通開設を記念して開催されます。やわらかく艶やかで美しい女性を描いた原画約100点のほか、代表作の原画、グッズなどを公開・展示いたします。

会場: コンドル馬込交通

特設会場

(都営地下鉄浅草線 馬込駅

A1出口を出て右側すぐ)

無料駐車場100台

お問合せ

03-5746-2001

平 午後1時~午後7時

土・日 午前11時~午後7時



最新 秋葉原ニュース!



ダイビル29階から見た建設中のヨドバシカメラ (2005年9月完成)



ダイビル29階から見たUDX (仮称) ビル (2006年3月オープン)

本年 (2005年) 年3月31日にグランドオープンするダイビル見学会に参加してきました。29階から見た秋葉原の駅前の風景は感動でした。高い建物が周りにないため、360度ぐると東京を見渡せます。

16~31階は日立製作所、5~15階は4月から開校する筑波大学法科大学院、東京大学などの大学やIT関連企業、2階・1階はエントランスとコンベンションホールで、ホールの天井までの高さは7.18mとかなりの高さです。地下の駐車場は119台駐車可とのこと。オープニングセレモニーには都知事がおみえになるそうです。

来年 (2006年)3月にはお隣のUDXビル (仮称) も完成し、駅からの空中遊歩道もつながり秋葉原はまったく違った顔になりそうです。

今、売れてます!

新商品

Prosolid
プロソリッド

高さ108×幅49×厚さ16.7mm 98g

ドコモP213i~プロソリッド~

カメラ無し
超薄型

名刺サイズ

ビジネスマンに
最適携帯!特別価格でご提供致します!
お気軽にお問合せください!

秋葉原の歴史

シリーズその2

~神田明神~

聖橋を北へ上がると、右手に湯島の聖堂があり、神田明神前を左折すれば大鳥居に至る。祭神は、大国主命と小彦名命 (えびすさま) と平将門。平将門は朝廷に対する反乱者であったため、長期間祭神として公にされなかったが、寛永3年 (1626)、徳川幕府支配の下、朝廷から許され晴れて祭神となった。



神田明神正面入口



本殿

明治維新で天皇が権力を握ると再び弾圧され祭神は小彦名命とされ、将門は密かに祭られ、やがて社格も元に戻った。下町の「明神様」として庶民に愛され、2年に一度、5月に盛大に神田祭が行われる。山王祭と並んで江戸二大祭りの一つ。正面の隨身門は関東大震災で崩壊したものを昭和51年 (1976) に再建したものである。

三が日は30万の人で賑わう。
(歴史の散歩道参考)

お問合せは、秋葉原ファクトリーまで! 0120-118-772